



125

2023年(令和5年)

4/21 発行

あなたと議会のかけ橋に

荅北町議会だより

きずな

主な内容


- 荅北町議会新体制 ……………2～3
- 臨時会・定例会・全員協議会 ………4～9
- 一般質問 ……………10～13

荅北町坂瀬川「かずま園」

発行 荅北町議会 TEL35-3337
編集 議会広報特別委員会

4年間の抱負


これが私たち議員の重点目標となります。



「拓こう 苓北の未来」
脱炭素社会を目指す施策
の推進

山口 利生 議員


- ・ 総務文教厚生常任委員長
- ・ 議会運営委員



苓北町が、もっと活性化
するような政策提言
をしていきます

田嶋 健司 議員


- ・ 建設経済環境常任委員
- ・ 議会広報特別委員



知恵をお借りし子ども
や孫たちに豊かで住み
よい町を引き継ぎます

松本 良人 議員


- ・ 建設経済環境常任委員
- ・ 議会運営委員



新しい時代を皆さま方
と共に、皆さま方の声
を町政に届けます

廣田 幸英 議員


- ・ 建設経済環境常任副委員長
- ・ 議会広報特別委員
- ・ 議選監査委員



誠心・誠意
皆様の為に

田崎 稔 議員


- ・ 建設経済環境常任委員
- ・ 議会広報特別委員長



皆さんと共に

浜口 雅英 議員


- ・ 総務文教厚生常任委員
- ・ 議会運営委員長



町民福祉の向上
活力ある町づくりに
全力投球

錦戸 俊春 議員

- ・ 総務文教厚生常任副委員長
- ・ 議会広報特別副委員長



郷土を守り未来
を拓く

倉田 明 議員

- ・ 建設経済環境常任委員長
- ・ 議会運営委員

※議員の並びは右上から順に議席番号順となっています。

第18期苓北町議会が 新たな体制でスタートしました。

令和5年2月7日(火)苓北町議会第1回臨時会が開会され、議長・副議長、各委員会の構成並びに各委員長、副委員長が決定しました。

また、天草広域連合議会議員には野崎議長を、熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員には山崎町長を選任しました。



議会の公正かつ円滑な
運営に努めてまいります

- ・ 総務文教厚生常任委員
- ・ 議会運営副委員長
- ・ 議会広報特別委員

**副議長
高戸 幸雄**



議会と町民皆様が
意見交換できる
環境づくりに努めます

- ・ 天草広域連合議会議員

**議長
野崎 幸洋**

このたび、議員各位にご推挙をいただき、議会副議長に就任いたしました。

身に余る光栄でございます。また同時に、責任の重さを痛感いたしております。

少子高齢化対策、物価高騰に対する経済浮揚対策等々本町を取り巻く状況は大変厳しい局面を迎えています。

地方分権の進展に伴い議会の役割・責務が今以上に求められています。二代表制の一翼を担う議会は、行政に対する監視機能をしっかりと果たすことはもちろん、町民の多様な意見を地域の課題として町民全体の福祉の向上と町政発展のための政策につなげていくことも重要であります。

副議長として、議長を補佐し、議会の公正かつ円滑な運営に努めてまいります。今後とも町民の皆様のご指導をお願い申し上げ、副議長就任の挨拶といたします。

第18期（第20代）議長に就任いたしました。

身の引き締まる思いであり、改めてその職務の重大さを痛感しているところです。

苓北町に限らず、少子高齢化による人口減少は全国的な問題です。

この町で生まれ育った若者が、安心・安全でいきいきと住める町を目指して、誘致企業による町の活性化や、農林水産業の活性化、地場産品・自然・食を生かした観光事業の充実。その相乗効果として、天草苓北ふるさとづくり寄附金の増額などの取り組みで幅広い町民サービスの向上に寄与できるよう邁進します。

今期から議員定数が12人から10人に改正され、これまで以上に議員一人ひとりの責務と役割は、大きなものになると思います。

議会と町民皆様とが身近に意見交換できるような環境づくりに努め、町民皆様の負託に応えられるよう、誠心・誠意努力してまいります。

苓北町のさらなる発展と皆様方のますますのご健勝を祈念申し上げ、議長就任の挨拶といたします。

苓北町議会だより「きずな」第125号

議案第14号	苓北町国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例について	毎年度基金に積み立てる額につき、柔軟性を持たせるため。	○
議案第15号	苓北町介護給付準備基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	毎年度基金に積み立てる額につき、柔軟性を持たせるため。	○
議案第16号	苓北町人権擁護に関する条例の一部を改正する条例について	あらゆる差別の解消の推進を目的とした改正。	○
議案第17号	苓北町家庭的保育事業等の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	国の基準改正に伴うもの。(バス送迎における安全管理の取組みの義務化)	○
議案第18号	苓北町放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	国の基準改正に伴うもの。(バス送迎における安全管理の取組みの義務化)	○
議案第19号	苓北町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	国の基準改正に伴うもの。(懲戒に係る権限濫用禁止の条項削除)	○
議案第20号	苓北町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	出産育児一時金を40万8千円から48万8千円に改めるもの。(令和5年4月1日施行)	○
議案第21号	苓北町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	条例中の引用字句に条ずれが生じているため。	○
議案第22号	苓北町富岡城公園施設設置条例の一部を改正する条例について	二の丸東角櫓をワーケーション施設として活用するための改修整備を行ったことに伴う利用金額の(再)設定。	○
議案第40号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について	交通災害見舞金に関する事務から、玉名市が脱退することに伴うもの。	○
発議第2号	苓北町議会議員の期末手当の特例に関する条例の制定について	コロナ禍、物価高騰等を考慮し、令和5年度に限り、苓北町議会議員の期末手当を削減するもの。提出者:浜口雅英議員	×
発議第3号	ロシアによるウクライナへの侵攻に抗議し恒久平和を求める決議について	左記内容を苓北町議会の意思として、対外表明するもの。提出者:浜口雅英議員 賛成者:倉田明議員	○
発議第4号	意見書の提出について(乳幼児保育・教育に伴う費用を国の責任において無償化とする要望)	左記内容の意見書を国会や関係府庁へ提出するもの。提出者:倉田明議員 賛成者:浜口雅英議員	○
発議第5号	意見書の提出について(インボイス制度の実施延期を国に求めるもの)	左記内容の意見書を国会や関係府庁へ提出するもの。提出者:廣田幸英議員 賛成者:田嶋健司議員	○

【結果の表示】 ○全会一致で可決 ○賛成多数で可決 ×賛成少数で否決 (賛否表は下欄のとおり)

2. 令和4年度各会計補正予算について

(単位:千円)

議案番号	事 件 名	補正前の額	補正額	補正後の額	備 考	結果
議案第34号	令和4年度苓北町一般会計補正予算(第8号)	5,454,866	181,556	5,636,422	事業交付金(プレミアム商品券発行事業 令和5年度に繰越して実施)他の増	○
議案第35号	令和4年度苓北町介護保険特別会計補正予算(第4号)	1,105,135	1,820	1,106,955	介護予防サービス給付費等の増	○
議案第36号	令和4年度苓北町水道特別会計補正予算(第5号)	239,177	600	239,777	修繕料等の増	○
議案第37号	令和4年度苓北町下水道特別会計補正予算(第4号)	342,453	60,200	402,653	工事請負費(補助)等の増	○
議案第38号	令和4年度苓北町農業集落排水特別会計補正予算(第3号)	21,571	0	21,571	財源内訳の変更	○
議案第39号	令和4年度苓北町宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)	7,433	△7,083	350	財産売却収入の減	○

【結果の表示】 ○全会一致で可決

3. 令和5年度各会計当初予算について

(単位:千円)

議案番号	事 件 名	本年度予算額	前年度予算額	比 較	結果
議案第23号	令和5年度苓北町一般会計予算	4,793,000	4,780,600	12,400	○
議案第24号	令和5年度苓北町坂瀬川財産区特別会計予算	1,841	2,512	△671	○
議案第25号	令和5年度苓北町都呂々財産区特別会計予算	61,284	53,621	7,663	○
議案第26号	令和5年度苓北町国民健康保険特別会計予算	1,004,608	1,001,690	2,918	○
議案第27号	令和5年度苓北町介護保険特別会計予算	1,095,699	1,082,852	12,847	○
議案第28号	令和5年度苓北町後期高齢者医療特別会計予算	132,374	130,244	2,130	○
議案第29号	令和5年度苓北町水道特別会計予算	209,936	199,074	10,862	○
議案第30号	令和5年度苓北町下水道特別会計予算	353,427	331,916	21,511	○
議案第31号	令和5年度苓北町農業集落排水特別会計予算	24,021	21,571	2,450	○
議案第32号	令和5年度苓北町特定地域生活排水処理事業特別会計予算	46,886	44,530	2,356	○
議案第33号	令和5年度苓北町宅地造成事業特別会計予算	8,662	7,157	1,505	○

【結果の表示】 ○全会一致で可決 ○賛成多数で可決 (賛否表は下欄のとおり)

賛否表 (○ 賛成 ・ ● 反対 議長(野崎)は採決に加わらない)

議案番号等	事 件 名	結果	表採決 賛成・反対	田嶋	山口	廣田	松本	浜口	田嶋	倉田	錦戸	高戸	野崎
議案第13号	苓北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	8:1	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—
発議第2号	苓北町議会議員の期末手当の特例に関する条例の制定について	否決	2:7	●	●	●	○	○	●	●	●	●	—
議案第23号	令和5年度苓北町一般会計予算	可決	8:1	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—

こんなことが決まりました!!

令和5年 第1回議会臨時会 開催日:2月7日

令和5年第1回臨時会が2月7日(火)に開会され、議長に野崎幸洋議員、副議長に高戸幸雄議員を選任したほか、各委員会の構成等が決定しました。また、条例制定発議や専決処分事項の報告等に原案のとおり可決、同意しました。

1. 条例制定等について

議案番号等	事 件 名	提 案 理 由	結果
追加日程第9	天草広域連合議会議員の選挙について	当該議員に野崎幸洋議長を指名推選により、選任した。	○
追加日程第11	熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	当該議員に山崎秀典町長を指名推選により、選任した。	○
同意第1号	苓北町監査委員の選任について	無記名投票により、議選監査委員として廣田幸英議員の選任に同意した。(賛成6 反対1)	○
同意第2号	苓北町消防委員会委員の選任について	簡易表決により、議会選出として廣田幸英、山口利生、倉田明、松本良人議員の選任に同意した。	○
発議第1号	苓北町議会議員の費用弁償の特例に関する条例の制定について	第18期苓北町議会議員(～令和9年2月4日)において、会議出席にかかる費用弁償1,000円を支給しないこととした。提出者 浜口雅英議員	○
報告第1号	専決第15号 損害賠償額の決定及び和解について	町道に布設する水道施設の減圧弁室蓋が跳ね上がり、民間車輛、車体下部が損傷したことに伴う額の決定と和解損害賠償額48,950円	—

【結果の表示】 ○全会一致で可決 ○賛成多数で可決 —報告につき採決なし

令和5年 第2回議会定例会 開催日:3月8日~16日

令和5年第2回定例会が3月8日(水)から3月16日(木)までの会期で開会され、条例制定・改正や令和4年度補正予算及び令和5年度当初予算など47議案が上程、審議がなされました。

1. 条例制定・改正等について

議案番号等	事 件 名	提 案 理 由	結果
議案第1号	苓北町個人情報保護法施行条例の制定について	個人情報保護制度が令和5年4月1日から全国共通ルールで施行されることとなったため。	○
議案第2号	苓北町個人情報保護審査会条例の制定について	個人情報保護制度が令和5年4月1日から全国共通ルールで施行されることとなったため。	○
議案第3号	苓北町町営住宅等基金条例の制定について	町営住宅等の建設、解体、修繕又は改良事業に要する資金を積み立てる必要があるため。	○
議案第4号	苓北町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	地方公務員法の一部が改正され、職員の定年(段階的に65歳まで延長される)を引き上げる必要があるため。	○
議案第5号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	60歳を超える職員の勤務時間を定めること等に伴うもの。	○
議案第6号	苓北町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	定年前再任用短時間勤務職員制を導入することに伴うもの。	○
議案第7号	公益的法人等への苓北町職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について	定年前再任用短時間勤務職員制を導入することに伴うもの。	○
議案第8号	苓北町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	60歳を超える職員の給与の特例を定めること等に伴うもの。	○
議案第9号	職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例について	60歳を超える職員の給与の特例を定めること等に伴うもの。	○
議案第10号	苓北町人事行政の運営の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例について	60歳を超える職員の勤務時間や給与の特例を定めること等に伴うもの。	○
議案第11号	苓北町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	徴税事務手当を徴収手当に改め、加えて、従事実績に応じた日額支給に改めるもの。	○
議案第12号	苓北町会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	近隣自治体の状況を踏まえ、支給月数を1.35月から1.5月に改定するもの。	○
議案第13号	苓北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	県が示す標準保険税(料)の負担割合への統一に向けた段階的調整。	○

2. 特別会計
 国民健康保険特別会計 健康づくり事業の強化・充実に努められた。
 介護保険特別会計 介護予防事業の強化・充実に努められた。
 後期高齢者医療特別会計 健康づく

1. 一般会計
 (1) 歳入について
 ○ふるさとづくり寄附金の増に努力された。
 (2) 歳出について
 ○企業誘致活動について、さらに努力された。
 ○少子高齢化社会に対応した人口減少対策事業の充実と強化に努められた。
 ○物価高騰等への対応に努められた。

令和5年度各会計予算(案)に対し、次とおり執行部に要望することに決定しました。
 ⑨ 議案第31号 令和5年度苓北町農業集落排水特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。
 ⑩ 議案第32号 令和5年度苓北町特定地域生活排水処理事業特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。
 ⑪ 議案第33号 令和5年度苓北町宅地造成事業特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。

高戸議員・賛成討論
 本予算は、確かな財政健全化を基軸として提案されたものであり、時代のニーズに対応すべく取り組みを始め、喫緊の課題である物価高騰対策、また、人口減少に対する新たな子育て支援策等、多岐にわたる堅実な予算編成と解する。よって賛成する。

高戸議員・賛成討論
 山崎町長が掲げた「人が輝き 地域が輝くまちづくり」の政策方針が、この予算執行により、推し進められていくことを心から願う。

高戸議員・賛成討論
 山崎町長が掲げた「人が輝き 地域が輝くまちづくり」の政策方針が、この予算執行により、推し進められていくことを心から願う。

4. 人事案件(任命・選任)について

議案番号等	事 件 名			結 果
同意第3号	副町長の選任について			同意
	氏 名	住 所	任 期	
	福田 誠一	苓北町都呂々	令和5年4月1日から令和9年3月31日	
同意第4号	教育委員会委員の任命について			同意
	氏 名	住 所	任 期	
	伊藤 親志	苓北町富岡	令和5年3月19日から令和9年3月18日	
同意第5号	苓北町坂瀬川財産区管理会委員の選任について			同意
	氏 名	住 所	任 期	
	田尻 王男	苓北町坂瀬川	令和5年4月1日から令和9年3月31日	
	宮崎 楠男	苓北町坂瀬川		
	宮崎 義明	苓北町坂瀬川		
錦戸 正史	苓北町坂瀬川			

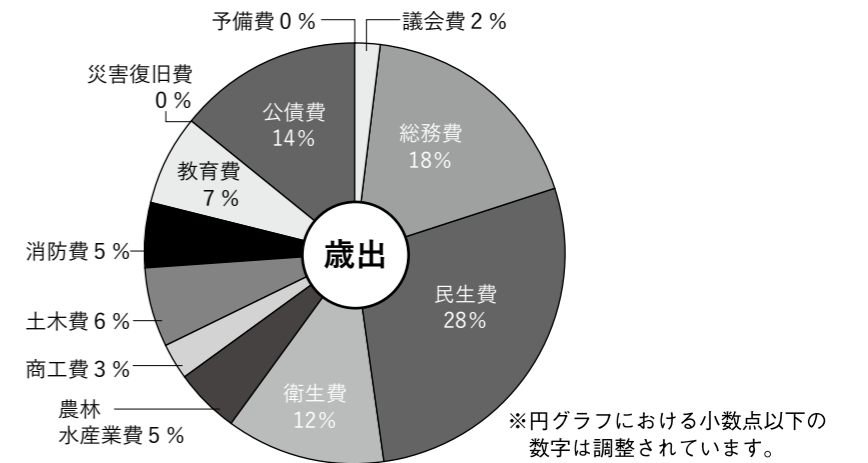
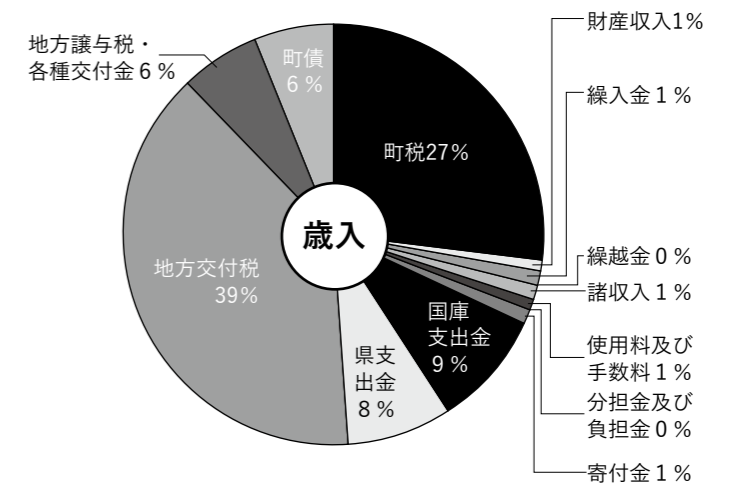
5. 陳情等文書の取扱結果

受理年月日等	件 名	提 出 者	結 果
R4.12.26 令和4年 陳情第12号	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全保障を求める陳情	沖縄県宜野湾市喜友名 コドンラ 代表 与那城千恵美	議員配布

令和5年度苓北町一般会計の内訳

歳入		(単位:千円)	予 算 額
区分・率	項 目		
自主財源	町税		1,310,604
	財産収入		57,517
	繰入金		29,642
	繰越金		10,000
	諸収入		45,807
	使用料及び手数料		47,468
	分担金及び負担金		17,794
33.0%	寄附金		60,511
依存財源	国庫支出金		420,553
	県支出金		359,281
	地方交付税		1,876,000
	地方譲与税・各種交付金		259,223
	町債		298,600
67.0%	合 計		4,793,000
100%			

歳出		(単位:千円)	予 算 額
項 目			
議会費			64,862
総務費			864,422
民生費			1,358,571
衛生費			575,877
農林水産業費			219,548
商工費			155,768
土木費			264,219
消防費			237,598
教育費			352,216
災害復旧費			2,058
公債費			687,861
予備費			10,000
合 計			4,793,000



令和5年度苓北町議会予算審査特別委員会審査報告書

苓北町議会予算審査特別委員会
 委員長 山口利生

令和5年度第2回苓北町議会定例会において付託された、令和5年度苓北町一般会計予算(案)及び各特別会計予算(案)の審査結果について、次のとおり報告します。

記

1. 審査年月日
 令和5年3月13日、14日、15日

2. 審査場所
 大会議室、第1・2委員会室

3. 出席委員
 山口利生委員長・倉田明副委員長・田嶋健司・廣田幸英(14日午後早退)・松本良人・浜口雅英・田崎稔・錦戸俊春・高戸幸雄各委員

4. 委員以外の出席
 野崎幸洋議長

5. 審査の過程
 令和5年度苓北町一般会計及び各特別会計の予算案は、3月10日の本会議に上程され、総括質疑が行われました。その後、本特別委員会が設置され、その審査を付託されました。

本特別委員会は執行部の出席を求め、3月13日、14日、15日に委員会を開催し、各会計予算(案)の費目毎に慎重に審査しました。

6. 審査の結果

① 議案第23号 令和5年度苓北町一般会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。

② 議案第24号 令和5年度苓北町坂瀬川財産区特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。

③ 議案第25号 令和5年度苓北町都呂々財産区特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。

④ 議案第26号 令和5年度苓北町国民健康保険特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。

⑤ 議案第27号 令和5年度苓北町介護保険特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。

⑥ 議案第28号 令和5年度苓北町後期高齢者医療特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。

⑦ 議案第29号 令和5年度苓北町水道特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。

⑧ 議案第30号 令和5年度苓北町下水道特別会計予算(案) 決定「原案可決すべきもの」と決定しました。

インボイス制度の実施延期を求める意見書

可決

新型コロナウイルス感染症拡大の収束や物価高騰の影響で、景気回復がまだ見通せない中、令和5年10月1日から適格請求書等保存方式（以下「インボイス制度」という。）が実施されようとしている。

これまで年度の課税売上高が1,000万円以下であれば消費税の納税は、免除されていたが、インボイス制度の登録事業者になれば売上高にかかわらず納税義務が発生することに加え、発行する請求書の様式変更、システムの入替え、改修など多大な事務、経費の負担が生じることになる。

消費税免税事業者は、インボイスが発行できないため、課税業者との取引から排除され、廃業を余儀なくされる懸念がある。

また、多くの中小企業をはじめとする経済団体や税理士団体等からも、現状での制度実施に踏み切ることにより、多数の懸念の声が上がっている。

よって、国においては、新型コロナ禍と物価高騰によって打撃を受けている中小企業や個人事業者の事業存続と再生のために、インボイス制度の実施延期を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年3月16日

内閣総理大臣 岸田文雄様
 財務大臣 鈴木俊一様
 総務大臣 松本剛明様
 衆議院議長 細田博之様
 参議院議長 尾辻秀久様

熊本県苓北町議会
 議長 野崎幸洋

提出者 廣田幸英議員
 賛成者 田嶋健司議員

ロシアによるウクライナへの侵攻に抗議し恒久平和を求める決議

採択

2022年2月24日ロシア軍がウクライナに侵攻し、1年が経過しました。このことにより市民への被害は、想像を絶する状況に拡大しているとの報道があります。

戦争によって人々の生命と財産が脅かされるという事態はあってはなりません。この事は、国際社会の平和と安全を損なう断じて容認する事ができない行為です。ロシアは直ちに攻撃を停止し、関係者の生命と生活を守るべきです。

よって、本苓北町議会は、ロシアが直ちに攻撃を停止し、ウクライナから即時完全撤退するとともに、世界平和の実現に向けて全世界が一体となって取り組むことを求めます。

以上決議します。

令和5年3月16日

苓北町議会

提出者 浜口雅英議員
 賛成者 倉田明議員

乳幼児保育・教育に伴う、保育・教育施設等の食費と保育（利用）料、及び義務教育における小・中学校給食費の無償化を国に求める意見書

可決

去る、令和5年2月28日厚生労働省の人口動態統計(速報値)によると、2022年に生まれた子どもの出生数は、前年度比5.1%減の79万9,728人で、1899年の統計調査以来、初めて80万人割れとなり、外国人を除いた「概数」は77万人前後になる見通しで、国が2017年に公表した推計では、77万人台になるのを2033年と見込んでいたが、10年早いペースで少子化が進んでいる。

この急速な状況に、岸田文雄首相は「社会機能を維持できるかどうかの瀬戸際」と強調し、「異次元」と銘打った子ども・子育て政策の拡充を検討。政府は、3月末をめどに具体的なたたき台をまとめ、6月にも策定する経済財政運営の指針「骨太の方針」で、将来的な関連予算の倍増に向けた道筋を示す方向とされているが、この少子化は、国家の存亡に関わる重大な事案であり、延いては地方自治体の形成にも大きな影響を及ぼす恐れがある。

以前は、子育ては、家庭や地域等とするのが当然で、公共的支援は少ない時代であったが、ここまで急速に少子化が進む昨今「養育費」や「教育費」なども嵩み、もはや家庭や市町村に財政負担を求めるのは限界との声もある。これらを鑑み、国策として、日本の将来を担う子どもたちの保育・教育施設等の食費と保育（利用）料、及び義務教育における小・中学校給食費の無償化と、若い世代が子育てに夢と希望が持てる環境整備を早急に取り組まれることを下記により強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

1. 乳幼児保育・教育に伴う、保育・教育施設等の食費と保育（利用）料の無償化
2. 義務教育における小・中学校給食費の無償化

令和5年3月16日

内閣総理大臣 岸田文雄様
 財務大臣 鈴木俊一様
 総務大臣 松本剛明様
 内閣官房長官 松野博一様
 厚生労働大臣 加藤勝信様
 文部科学大臣 永岡桂子様
 衆議院議長 細田博之様
 参議院議長 尾辻秀久様

熊本県苓北町議会
 議長 野崎幸洋

提出者 倉田明議員
 賛成者 浜口雅英議員

全員協議会 令和5年3月9日(木)開催

1. 国民健康保険税条例の一部改正

令和5年度から次のとおり改正することの説明を受けた。

		現行税率	改正後税率
医療費分 0～74歳	応能割	所得割	7.40%
		資産割	35.00%
	応益割	均等割	19,000円
		平等割	17,600円
後期分 0～74歳	応能割	所得割	2.60%
		均等割	9,500円
	応益割	平等割	6,500円
		均等割	12,000円
介護分 40～64歳	所得割	1.90%	
	均等割	2.10%	

2. 苓北風力発電所の工事について

工事概要につき、下記のとおり事業者から説明を受けた。

事業者名	株式会社レノバ・苓北風力合同会社
設備名称	苓北・天草風力発電所
設備の所在地	苓北町都呂々地内
風車機種	V117-4.2MW (HH=112m)
基数	13基
発電所出力	54.6MW (最大)
工事期間	令和5年6月1日～令和8年3月31日 (予定)
作業時間帯	月曜日～土曜日 (8:00～18:00) (状況により多少変動することがある)
風車輸送	都呂々漁港から陸上輸送 (令和7年4月からの予定)

3. 天草広域連合新ごみ処理施設について

令和5年2月22日の天草広域連合議会定例会において、令和5年度における新ごみ処理施設整備事業予算が下記のとおり修正可決された、との説明を受けた。(天草広域連合関係職員招へい)

修正案 施設を取り巻く諸問題の対策や明確なビジョンの説明不足

1. 新ごみ処理施設施工監理業務債務負担行為 令和5年度～令和8年度 193,000千円の削減
2. 令和5年度当初予算新ごみ処理施設施工監理業務 15,500千円を0円へ減額修正

今後の方針

- ・今回、指摘を受けた事項について精査を行い、天草広域連合議会議員へ説明し、理解を求めていく。
- ・再度、天草広域連合議会上程のうえ、予算化を目指し、全体スケジュールに影響のないよう進めて行く。

◎新町長のこれからの町づくりほか
2件について質問した。



松本良人 議員

問① 新体制による町づくりがこれから執行される。新町長の所信表明等について尋ねた。

一 出陣式等や、新聞報道の中に田嶋町政を引き継ぎ云々と言う事であったが、前町長の施策を継承して行くと言う事か。

回答要旨 前町長の財政健全化に向けた取り組みを継承するという事。(注) これまでなぜ財政難になったのか検証する必要があると思われるが。)

問② 主要施策の①町の産業を担う人づくりについて、②町の未来を担う人づくり、③町を興す人づくり等について、具体的な施策の説明を求めた。

回答要旨 各項目毎に質問したが、当然これまでやらなければならなかった必要事項であり、真新しいものはない。ただ施策の中で、人材を発掘、育成するため「地域づくり実践塾」を開設すると言う事があった。この件については共感を待た。成り行きを見定めたい。

問③ デジタル化による行政の向上に取り組みという事。膨大な経費について聞いた。

回答 納得のいく回答なし。

問④ 国道389号年柄竹の迫間崩壊による危険防止対策については、度々要望してきたが、町は、事の重大さを理解されていない。今回、別の角

度からお願ひする。

昨年11月2日天草2市1町による天草地域国道道路整備促進期成会により、熊本県に対し道路整備について要望活動が行われた。

その後、意見交換が行われたが、この意見交換の折、「国道389号年柄竹の迫間は毎年大雨の度に崩壊し、全面交通止めが行われ、日本一危険な国道である旨を訴え、危険防止を要望したところ、道路都市局長は現地の危険な現状を把握されており、自ら説明され、前向きな回答を頂いた。是非とも、町として強く国、県に対し要望して頂きたい。

町長 年度内に要望活動を行う。

問③ 防災・行政情報配信システム「れいほくよかナビ」については、年度ごとの経常的な維持費、故障時の対応、通信料等個人負担金の有無等15件について尋ねた。

また、システムを導入している全国の自治体の数等を尋ねた。

回答要旨 今後毎年経常経費が7,538千円。この他に保守料が必要。システムには問題がない旨の回答である。今後注視していく。

全国1,718市町村で56の自治体が導入。県内では菊池市、山都町、水上村で、主に光回線施設がない自治体为主流と思われる。本町はすでに導入済みであるが。



倉田明 議員

①保育料の無償化と誕生祝金増額

②飼料高騰及び牛輸送費支援

③レタス生分解性マルチ購入補助等支援

④志岐漁港臨港道路進捗状況

⑤小学校統廃合・苓北中学校校舎改修計画

問① 2月末、厚生労働省の速報値によると2022年出生数は79万9千人余りで、推計より10年前倒しで急速に少子化が進んでいる。これは国の存亡に関わる重大な事案であり、国は子育て支援に早急の対応が必要である。

近年、子育て支援に他町村等では保育料、小中学校給食費の無償化が増えつつあるが、本町の令和3年度保育料保護者負担金は約1,198万円、小中学校の給食費は約2,565万円。この5年間の出生数は148人で年平均30人弱。町も保育料の無償化と、条例制定30年になる「町誕生祝金」を増額する考えはないか。

町長 今般、岸田総理が、「従来とは次元が異なった少子化対策を実現したい。」と6月にまとめる政府の経済財政運営の指針「骨太の方針」の中で、国の方針が定まる。その上で、町独自の子育て支援策を検討したい。

問② 農業生産資材や飼料代が高騰する中、子牛価格は低迷、併せて、令和5年4月に天草畜産農協は合併に伴い、市場が津町に移り、厳しい状況。町の支援は。

町長 町は輸送費の国補助を引いた残り2分の1の「輸送費補助」(約136頭、約53万円)など5年度予

算に、4年度補正予算に「高騰対策事業補助金」10a当たり千円を計上。
問③ レタス生分解性マルチ購入補助と積雪寒波被害の支援策を。
町長 購入補助(4年度約886万円・5年度約859万円)を計上した。積雪寒波被害には、同様10a当たり千円を支援する。
問④ 志岐漁港臨港道路の進捗は。
町長 アクセス道路は、町道八幡宮線と避難地西側を新設。地元から「旧臨港道路の路面補修」二道路から海へ階段手摺り」など要望。橋付近の堆積土砂は必要に応じ撤去し、消波ブロック設置は現時点で予定はない。竣工は5年9月の見込み。
問⑤ 児童数減少で町立小学校の統廃合と、今年築46年になる苓北中学校校舎改修計画は。
教育長 昨年10月28日第1回審議会を開催、9月実施のアンケートでは統合や現状維持など様々な意見があった。5年度3回の審議会を計画。今般も慎重に協議したい。
苓北中学校改修は、2月27日第2回審議会を開催し、新校舎は現在地が妥当との結論でまとまり、今般は補助制度の要件等と耐力度調査等を実施し、具体的な改修計画の策定に取り組む。

問① 上津深江港における漁業活動の労務省力化、その環境整備については、昨年台風が襲来、既存の老朽化している浮体物が、追い打ちをかけるように被災した状態となってしまうている。

町長 簡易式の浮体式係船岸、整備費用2千万円を令和5年度一般会計予算案として計上した。なお、その浮体物の所有者は、苓北町となり、また、受益者となる地元漁家の負担はない。

問② 坂瀬川漁港小路地区における西防波堤のコンクリート方塊が2箇所離れてしまっているが防災の観点からも問題はないか。

町長 今後、工法等も含め、県とも協議を行いながら対策工を検討して参る。

問③ 苓北町として奨学資金を貸し付けるよりも、就学後の帰郷者への他方奨学資金の「返済支援」を地元事業所等と俱に取り組むべきと考える。

町長 令和5年度の新規貸付奨学生は大学生が1名、令和5年度の継続貸付奨学生1名、2名が奨学生となる。返還免除額等の見直しや他の奨学金返済支援制度により、資金貸与を受けている人への町独自の奨学

問① 農林漁業の今後の方向とその為の振興策について

早急に適正価格の形成を！世界的に色々な状況により、我が国の農業情勢も厳しい状態に陥っている。国、県、町と支援策を打ち出されているが、なかなか厳しいようである。今のままで、肥料、飼料、燃料等生産コストがあがっても、生産物の価格はあげられない、自分で価格が決められない。これではいつまでも所得の安定は見込めない。生産にかかった費用を価格に適正に転嫁できる仕組みが必要である。現在国が検討されている「食糧安全保障」の中にこのことが盛り込まれるように努力してもらいたい。このことが農林漁業の存続、後継者不足の解消になると私は信じている。

町長 町の農林漁業の現状は人口減少、高齢化による担い手不足、後継者不足が大きな問題となっている。町としては、国、県の補助事業を活用しながら各産業の振興及び新規就労者支援策の事業に取り組みしていく。農業においては、地域農業の五年後、十年後を見据えた地域計画の策定、林業においては森林経営の効率化、森林管理の適正化の推進、漁業においては母藻の投入、有害生物の駆除による藻場の再生、種苗放流の実施など、農林漁業の所得向上につながるような対策を講じていきたい。

議員がご指摘の農業、漁業の所得補填や生産コストへの価格転嫁については、国においてフランスの「エガリム法」の調査、研究を行うなど検討がなされており、今後の重要な課題として適切に対応していきたい。

田嶋 担い手が苦勞している。早急に実現できるように。
町長 事業所得の向上が急務である。

金返済支援制度等の検討も進めて参る。

問④ 消費税インボイス制度において岸田首相は、2月28日の衆院予算委員会で、インボイス制度を延期すべきだ、と問われたのに対し、予定どおり10月から実施する考えを表明。不安があることは承知しているが、適正な課税を確保するために必要だ、と強調された。中小・零細事業者の間で、過重な負担増につながる懸念が広がっていることは確かだ、苓北町としても国等の動きを注視する必要性を切に感じる。

町長 消費税インボイス制度の導入にあたり、天草税務署では管内の商工会、農協、漁協などの各種団体に対し、随時説明会を実施されており、苓北町としても広報誌等を通じて、制度の周知を図っている。

令和5年度税制改正により免税業者からインボイス発行事業者となる場合、制度開始後3年間は、納税額を売上税額の2割に軽減する措置、2割特例が設けられる予定となっております。今後の国等の動きを注視して参る。



廣田幸英 議員

問② 町を興す人づくりにおける「地域づくり実践塾」の開設について

地域づくり実践塾とはどのような形で進めていくのか。
私は町の職員の皆が自分の職責をあらためて認識し、「町の為、地域の為、町民の為に頑張るぞ」との意識を強くもって、山崎町長を支えていたきたい。「言うは安く行うは難し」と申すが、過去においても人材育成を提案されたが、育っていないのが現状である。

今回の町議会議員一般選挙の選挙運動に回って感じたことは、もっと町を活性化して欲しいとの声が多かったことだ。又、多くの人達が町の事を真剣に思い、素晴らしい考えやアイデアを持っておられ、その人達を活かすのが人材育成につながることを確信している。

町長 「町づくりは人づくりから」と言われ、様々な分野でそのリーダー的存在となる人材を発掘、育成していくために未来に向けた町づくりを考え、語り合う場が「地域づくり実践塾」となる。地域づくり実践塾はいくつかの段階を経て企画し、実践に移していく、といった内容で進めていきたい。

田嶋 人選はどのような形で進めるのか。以前あった青年団をつくる考えは。
町長 幅広く、いろんな考え、思いをもっている人を公募によって行うこととしたい。実践塾がそのような形になれば良いと思う。



田嶋稔 議員

ふるさと納税

問 施策実現には、多額の財源が必要不可欠である。財源確保の一要因として、ふるさと納税があると思う。ふるさと納税の、増額の要因は何か、増額しない要因は何か、を調査・研究するとともに、ふるさと納税の理念を良く理解し、仲介サイトとも協議を重ねて取り組むべきと思う。

①PRの仕方・方法(仲介サイトの取り組み)
②返礼品の内容
③寄付金の受付の方法
④ふるさと納税者への返礼品送付後の意見聴取

町長 返礼品を写真から見直し、商品も分かり易く表示。峇北町らしい農産物を中心に、23品目追加した。現在は、楽天ふるさと納税、ふるさとチョイス、さとふる、auふるさと納税、セゾンのふるさと納税の5社及び、役場へ直接申し込みも可能である。返礼品送付に併せ、ご意見チラシの送付もしている。令和5年度は、ふるさと納税対策地域おこし協力隊1名を募集し、業務代行者を1社から2社へ変更できないか協議している。

2040年問題に向けての施策と課題

問 課題をどう克服していくのか、現時点から取り組むべき方策、

必要な行政体制のあり方を整理していかねばならない。その主たるものが、「町の産業を担う人づくり」であり、特に医療・福祉・介護分野での人材育成・確保は重要な取り組みとなる」と表明された。

①「社会保障費(年金)」「医療・福祉」「高齢者の貧困化」
②「インフラ整備の老朽化」

町長 ①人口減少、少子高齢化に伴う重要な課題であり、制度の在り方等、国の動向を注視して参る。

各サービスを担う専門人材確保が厳しくなっていく見込み。国では、福祉・介護職員に対し、賃金の処遇改善が行われた。国に対し、引き続き処遇改善の要望などを、熊本県や他の自治体と連携して行って参る。必要な技術・資格取得者の確保のために、奨学金返還免除制度を周知・活用しながら、人材の育成・確保を目指していく。



錦戸俊春 議員



高戸幸雄 議員

問① 政府は、5月8日新型コロナウイルスウィルス感染症を5類に引き下げると決定した。対策特別措置法適用除外となるが、ワクチン接種は引き続き自己負担がないよう検討すると示されているが、診療体制や医療費の公費支援は、段階的に見直す方向とある。国民健康保険の医療費への影響は。

町長 ワクチン接種については、「特別臨時接種」が令和6年3月まで延長される方針となった。医療費が増加することは、納付金の増加になり、税負担の引き上げにもなる。医療費抑制のため、健康づくりの充実に努めていく。

問② 令和4年6月定例会で、市場統合に伴う輸送コスト軽減支援策を願う、とした経緯がある。その後の取り組みは。また、飼料価格高騰によって経営が大変厳しい状況となっている。これらの要因から、堆肥センターの運営及び、WCS用稲の作付けにも影響があるのではないかと。対応策を。

町長 現在試験的に県家畜市場にセリ牛運搬が行われている。令和5年度新たに、「家畜輸送費補助」を計上した。飼料価格高騰対策として

「配合飼料価格安定制度」による補填に加えて、「農業資材価格等高騰対策事業補助金」の第2弾を令和4年度3月補正予算に計上した。今後、堆肥センターとの連携、飼料用稲の動向確認等も行いながら対策を講じていく。

再問 「家畜輸送費補助」については、早急に畜産農協の協力を得て、役場・農協・飼育農家の協議を。今後、飼料用稲への転換が増加するのでは。そのためにもさらなる支援策が必要である。

問③ 所信表明で、地域を支えるには人づくりが大切である、誠心誠意取り組みとある。令和4年10月の熊本県推計人口調査で、その減少率が県下で5位という結果を鑑みて、どのように考えるか。今後の具体的な取り組みを。

町長 現在保育料軽減策や子育て医療費助成事業を行っているが、今後は、さらに人口減少、少子化が加速することが懸念されるのでさらなる子育て支援の充実が必要不可欠となる。政府の「従来とは次元の異なる少子化対策の実現」の方針が定まり次第、具体的な施策を検討していく考えである。

急激な人口減少対策について

①温泉浴による健康づくり
②学校給食費保護者負担金の無償化

問① 峇北町の人口は、令和4年12月31日現在6,501人となり、平成22年10月1日の8,314人からこの12年間で1,813人の大幅減。特に、令和2年10月から令和4年12月までの2年間でこれまで増加していた60歳以上の人口が282人の減となり、10年後の人口は4千人を割り込み峇北町の経済が行き詰まる恐れがある。そこで、急激な人口減少を抑えるため「温泉浴による健康づくり」を提案する。毎年多額の赤字補填をしている温泉センターや温泉プールを活用し、町民がマイナンバークードを提示すれば入浴料金等を半額にし、70歳以上の在宅高齢者には週1回無料で温泉浴を楽しんでもらうことで、町民の健康寿命を伸ばし、元気で活気あふれる町づくりができると思うが町長の考えを問う。

町長 地域の元気の源は、町民が健康で明るい生活を営まれることと考える。温泉センターや温泉プールなどの施設を利用した健康づくり、スポーツ活動の実践や公民館等での生涯学習に対する「地域健康ポイント制度」を創設し、心と体の健康づくりと健康寿命の延伸に取り組んで参る。



山口利生 議員

問② 15歳未満人口は、平成22年10月から令和4年12月までの12年間で999人から650人と350人の大幅減となり、このままでは町の未来を担う若い人材がいなくなる恐れがある。そこで、子育て世帯を増やすため「学校給食費保護者負担金の無償化」を提案する。峇北町は、低所得世帯には就学支援金を給付し学校給食費保護者負担金を軽減しているが、共働き世帯は生活が苦しくても就学支援金の対象とはならず、子育て支援が充実している天草市に転出する若い世帯が増えるのではと危惧する。給食費保護者負担金を無償化することで、天草市から峇北町の医療機関や介護施設等へ通勤する子育て世帯の移住を促し、人口減少を食い止められると思うが町長の考えを問う。

町長 就学支援金は、所得認定基準を超えている6世帯に対し家庭状況の変動等を考慮し柔軟な認定を実施している。政府は、6月にまとめる経済財政運営の指針「骨太の方針」で異次元の少子化対策の大枠を示す予定であり、国の動きを見ながら情報収集に努め、そのうえで子育て支援に係る具体的な施策の一つとして検討する。

一安心して住めるまちづくり

(一) 自然災害への対応
浜口 1 曲崎先端部のコンクリート護岸崩壊箇所の補修を。
町長 財源を確保次第対応するという県の回答。

(二) 子育て環境の整備と定住化促進
浜口 1 学校給食費の無償化。
町長 経済的な理由によって就学援助制度を実施している。
浜口 2 保育園保育料の無償化は。
町長 人口減少が懸念され、従来とは次元の違う少子化対策等という国の動きを見る。



浜口雅英 議員

二活き活きと暮らせるまちづくり

(一) 産業の振興
浜口 1 農業の振興は。
町長 収益の出る農作物の導入。県道都呂々福連木線の法面保護等要望を重ねる。
浜口 2 観光の振興は。
町長 基礎データを元に施策の推進を図る。
浜口 3 企業の誘致は。
町長 熊本天草幹線道路の早期完成。二江街中道路の早期着手に向けて努力する。

(二) 人づくりの具体的取組
浜口 どの様な形で進めるのか。
町長 各種産業団体によるまちづくり懇談会を計画。

議 会 日 誌

※主なものを載せています



2月

- 7日 令和5年第1回苓北町議会臨時会
- 27日 議会運営委員会

3月

- 8～16日 令和5年第2回苓北町議会定例会
(13.14.15日は予算審査特別委員会、11.12日は休会)
- 8日 議会広報特別委員会
- 9日 全員協議会
- 16日 総務文教厚生常任委員会
建設経済環境常任委員会
- 24日 県町村議会議長会新議員研修会



4月

- 4日 議会広報特別委員会



(写真中央 錦戸俊春議員 写真左 上田孝会長
写真右 野崎幸洋議長)

令和5年3月17日(金)上田孝熊本県町村議会議長会会長(美里町議長)が来庁され、錦戸俊春議員に感謝状が贈呈されました。第17期の苓北町議会議長であった錦戸俊春議員が筆頭副会長として(令和4年5月19日から令和5年2月4日の間、内令和4年11月7日から令和5年1月16日の間は会長職務代理者)上記議長会の発展に尽力した功績に対する感謝状贈呈となりました。

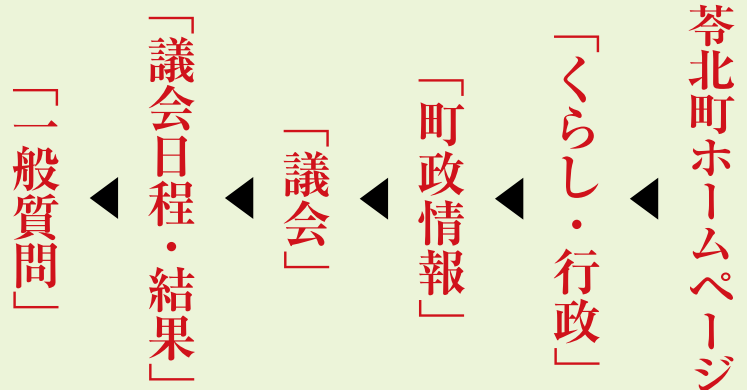
次の定例会は

6月

- 2月臨時会の傍聴者は、**26人**でした。
- 3月定例会の傍聴者は、**41人**でした。

会議録は、右記「議会日程・結果」内の「会議録・議事録」で閲覧できます。

“定例議会の一般質問がインターネットで聞けます”



上記の順で開いて行くと一般質問の様子が録音放送にて聞けます。(苓北町ホームページがリニューアルされました。)

編集後記

令和5年1月、苓北町長・町議一般選挙が行われ、山崎秀典氏が第18代苓北町長に就任されました。

「人が輝き 地域が輝くまちづくり」を政策方針に掲げ、今年度の予算編成方針につき、デジタル化を含めた効率化及び簡素化、職員一人ひとりのスキルアップによる人材育成、それに伴う行政サービスの向上を目指し、持続可能な将来を見据えた創造性豊かな予算編成に努めた、とのこと。

町民の生活課題に目を向けつつ、次のステージに飛躍するための予算執行をと、願うところです。

地方議会関係としては、政府の地方制度調査会が答申、地方議員について「住民の負託を受け、誠実に職務を行わなければならない」など法律に明記されることとなりました。

第18期苓北町議会においても、引き続き、議会改革に取り組んでいかなければなりません。

令和5年は、「癸卯(みずのと・う)」の年。「物事の終わりと始まり。種子が大きくなり、つぼみが花開く。冬の門が開き飛び出る。」という意味があるといわれます。天草未来大橋も開通し、私たちの生活が大きく「向上」する年となることを願うところです。

議会広報特別委員会